

一般社団法人 徳島県作業療法士会  
第4回理事会

日 時：平成26年7月2日（水） 19：00～

場 所：ふれあい健康館 第1会議室

出席者：理事

岩佐英志、細川友和、坂東仁志、井上俊子、河野裕美子、上原さおり、  
岡久可奈子、栗村知治、小森和樹、松村幸治、吉野哲一

監事

澤田典子

他に召集された者

瀬上憲志

欠席者：上田裕久、岡桃子

議 長：岩佐英志

書 記：坂東仁志

(敬称略)

報告・議題

(事務局 坂東事務局長)

1. 災害時リハビリテーション体制について

徳島大学の加藤教授、徳島県保健福祉部医療政策課医療戦略推進室医療戦略推進担当町田様を中心に検討が進められている。県下各ブロックの連絡調整役の主となる人物を設ける必要性があり、細川副会長、吉野理事、小森理事、桂先生（阿南共栄病院）、角野先生（小松島病院）の5名に依頼する予定。

→承認

7月21日に協議会を実施予定。9月1日に防災訓練実施予定。

2. 徳島県の地域包括ケア推進会議について

7月11日に初会合を開催。細川副会長が出席予定。

3. 鳴門市の虚弱高齢者を対象とした訪問指導について

鳴門市在住の対象者に、士会が指定したOTが訪問指導する。

週1回程の活動を予定し、現在、参加できるOTを8名程度募集している。

現在メンバーは、細川副会長、坂東事務局長、谷村先生（リハビリテーション大神子病院）、狩野先生（訪問看護ステーションそら）の4名。

今後、ホームページで事業を告知し、参加可能なOTを募集する。

→承認

7月18日に鳴門市と具体的な内容の打ち合わせをする予定。また、この事業のモデルとしている大阪府から講師招いての研修会を実施予定。

4. 内規変更と集約について

賛助会員規程について士会ホームページへのリンクの掲載を可能にする為の変更が必要である。また、出張の規定や講師の規定など内規を集約したものを作成する必要がある。

→承認

5. 自殺予防事業について

県との協定に基づき、活動実績が必要となる。

具体的にどのような活動をしていくか、岡久理事を中心に推進していく。

6. ひき逃げ事件について

県士会員の起こした事件を受け、協会には倫理問題報告書を提出済みである。

処遇については自主退会を勧告していく

→承認

再度入会に関しては審査を通す必要あり。

7. 役員名簿作成について

役員名簿の作成及び県士会ホームページへの掲載を行う。

→承認

8. 理事会開催の連絡方法について

現在、封書にて開催要項を通達しているが、業務効率化とコスト削減を図るため、理事会の案内を今後はメールにて送る予定。

→承認

(上原理事)

9. 会費の納入について

6月30日時点で、434名の会員の内、217名の入金あり。

その他、阿波銀行の引き落とし待ち95件、ゆうちょ銀行の引き落とし待ち10件があり、計322名、259万円程の入金が予定されている。

10. 会計の連携に関して

各部の会計係と財務部の連携が不十分である背景を受け、今後は他部の会計係とも連携をとっていく。

(河野理事)

11. 生活行為向上マネジメント推進活動について

生活行為向上マネジメント推進委員会が5月20日、25日に実施された。

協会発行の生活行為向上マネジメントについてのテキストを士会で50冊購入。

→承認

6月に生活行為向上マネジメントの事例検討会を実施。参加者17人であった。その際、参加者にテキストを配布した。

今後は士会への問い合わせに対して定価での販売を行う。

12. 生活行為推進プロジェクト事業助成金について  
協会より生活行為向上マネジメントの推進プロジェクトに対して事業助成金が出る。6月15日～7月15日の間に申請すれば5万円が支給される。  
士会から申請し、使用用途を今後検討の上活用していく。  
→承認
13. 四国ブロック会議について  
7月5日に四国ブロック会議を予定。岩佐会長が参加。  
(小森理事)
14. 今年度現職者研修について  
8月から実施予定。現在講師手配等準備を進めている。  
(学術部 吉野理事)
15. 徳島県作業療法学会について  
現在演題を募集中である。  
12月までに6例程度を目標として募集をかけていく。
16. 今年度の県士会主催研修会について  
現在、研修会についてテーマを検討中。  
決定しているものとして関節運動に関する研修会を実施予定。  
今後のテーマとして生活行為向上マネジメント等、協会の最重点項目に沿って実施していく。  
(栗村理事)
17. 士会ニュースについて  
今年度よりニュースの発行は年2回、構成は4ページとする。  
賛助会員については一覧を掲載する。  
→承認  
士会員への送付に関しては、春と秋の2回に他の発送物と共に発送予定。
18. 理事配布用名刺のデザイン変更について  
事務局の変更により理事へ配布している名刺を刷新する。  
(岩佐会長)
19. 47都道府県委員会について  
平成27年度より、協会が47都道府県委員会を立ち上げる予定。設立目的は、協会が掲げる主要項目の各都道府県での推進を図る狙い。  
各都道府県で委員を1人ずつ任命し、生活行為向上など地域包括ケアシステムを推進していく。徳島県士会は岩佐が就任する  
→承認  
具体的活動については、活動が遅れている県に対しての講習会への講師派遣などのバックアップ体制の構築を行う。

20. 平成 26・27 年度の徳島県作業療法士会組織図作成について

新体制に伴い、各部担当理事を任命。組織図を作成する。―添付 1 参照

21. 地域包括ケアシステムについて

今後、市町村ごとに開かれる地域ケア会議において対して、OT が参画できるよう推進していく必要がある。

徳島県下に地域包括支援センターは 33 か所あるが、ケア会議に出席できる OT の抽出及び育成が必要となる。

22. リレー・フォー・ライフ・ジャパン参加について

リレー・フォー・ライフ・ジャパン徳島大会への賛助要請があった。

賛助として受理し、助成金を納入する。

→承認

・次回理事会開催予定は平成 26 年 8 月 6 日（水）ふれあい健康館とする。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

平成 26 年 8 月 6 日

代表理事：岩佐 英志 ⑩

監 事：澤田 典子 ⑩